

3年 家でべんきょう!

(5月25日~29日)

先週は、計画できにべんきょうすることができましたか。
ノートには、かならず日づけを書き、教科ごとではなく、
べんきょうした日ごとに書いていきましょう。

しっかりじゅんびで
バッチリスタート!

◆国語 かん字ドリル 新しいかん字3回目(1時間)

「くりかえし漢字ドリル」新しいかん字 7 「実」 「所」 「面」 「登」

8 「事」 読み方が新しい漢字 とくべつな読み方

- ・3年生でならうかん字のべんきょうをしましょう。
- ・べんきょうのしかたは、1回目と同じです。

今日は2ページ!

かん字のべんきょうのしかた

- ①読み方を声に出して読む。
- ②いみ、れい文、じゆく語を声に出して読む。
- ③書きじゅんをおぼえながら、ゆびでなぞる。【3回】
- ④空書きする。(空中か、なにも書いていないところに、ゆびで書く。)【3回】
- ⑤おぼえたら、えんぴつをもち、ドリルに書く。

- ・はね、とめ、はらいなどに気をつけながら、ていねいにドリルに書きましょう。
- ・8の「読み方が新しい漢字」と「とくべつな読み方」は、ていねいになぞりましょう。
- ・時間がある人は、ノートにれんしゅうしたり、そのかん字をつかったじゆく語や文をしらべて書いたりしてみましよう。(4マスに1字で書くと大きくて書きやすいです。)

詩

◆国語 きつつきの商売 3回読む(1時間)

「きつつきの商売」 国語教科書16ページから

- ・教科書会社のホームページでは、音読の見本が見られます。読む前に見てみましょう。
光村図書ホームページ 3年 4・5月教材

https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_taio/s_kokugo/3/index.html

- ①1回目は、声を出さずに、読みましよう。どんなお話か、つかみましよう。
- ②もんだい お話に出てくる人(どうぶつ)をノートに書きましよう。
- ③2回目、3回目は、音読しましよう。家の人に聞いてもらい、どんなお話か、つたわるように読みましよう。

◆国語 春のくらし 音読 書きうつし(1時間)

「春のくらし」 国語教科書36・37ページ

- ・「みどり」の詩をノートに書きうつしましょう。
- ・「みどり」の詩を音読しましょう。見ないで言えるようにしましょう。
- ・教科書会社のホームページでは、音読の見本が見られます。
光村図書ホームページ 3年 4・5月教材

https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_taio/s_kokugo/3/index.html

◆算数 九九を見直そう 3回目(1時間)

九九を見直そう 算数教科書12ページ

- ・教科書のもんだいをとく、ノートに答えを書きましょう。
- ・下のノートの見本と同じように書きましょう。
- ・算数のノートはいつも左のページから書きはじめます。

- ①教科書12ページを読みます。
- ②ノートに「2」のもんだいと「めあて」を書きます。
- ③「考え方」を書きましょう。時間がある人は、ほかの考え方も書いてみましょう。
- ④考え方が書けたら、家の人にせつめいします。
- ⑤12ページ①をやり直す。
- ⑥「まとめ」を書きます。今日のこの学しゅうをふりかえって、だいじなことをまとめましょう。教科書をさんこうにしてもいいです。
- ⑦「ふりかえり」をノートに書きます。気づいたことや、つぎに生かしたいことなどをひとこと書きましょう。

5/28 12ページ②

① こうたさんの 9×7 の答えの
めあて方をせつめいしましょう。

② かけられる数を分けて計算する
と、答えはどうなるか考えよう。

③

9×7 $\left\{ \begin{array}{l} 5 \times 7 = \square \\ \square \times 7 = \square \\ \text{あわせて} \square \end{array} \right.$

9×7 $\left\{ \begin{array}{l} 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \\ 00000000 \end{array} \right.$ 5×7

④ 9 を 5 と \square に分けて
いる。 $\square \times 7$

⑤

⑥

⑦

ここには、
自分の考えを書きます。式
や言葉、図などをつかって
書きましょう。

「まとめ」では、教
科書にあるまとめを
見て、書きましょう。

「ふりかえり」では、
自分のせいちょうをたしかめるために

- ・わかったこと
- ・つぎに考えてみたいこと
- ・できるようになったこと
- ・ぎもんやむずかしかったこと

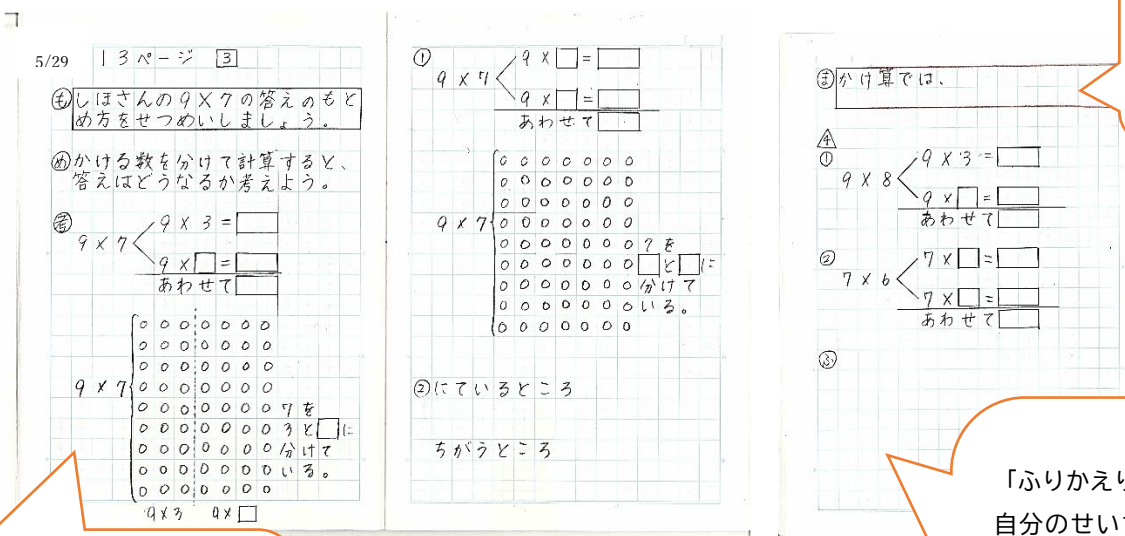
などを書きます。

◆算数 九九を見直そう 4回目(1時間)

九九を見直そう 算数教科書13ページ

- ・教科書のもんだいをと、ノートに答えを書きましょう。
- ・下のノートの見本をまねして、書きましょう。
- ・算数のノートはいつも左のページから書きはじめます。

- ①教科書13ページを読みます。
- ②ノートに「3のもんだい」と「めあて」を書きます。
- ③「考え方」を書きましょう。時間がある人は、ほかの考え方も書いてみましょう。
- ④考え方が書けたら、家の人にせつめいします。
- ⑤13ページ①・②をやりま。
- ⑥「まとめ」を書きます。今日のこの学しゅうをふりかえって、だいじなことをまとめましよう。教科書をさんこうにしてもいいです。
- ⑦計算スキルアップ5をやりま。
- ⑧「ふりかえり」をノートに書きます。気づいたことや、つぎに生かしたいことなどをひとこと書きましょう。



「まとめ」では、教科書にあるまとめを見て、書きましよう。

ここには、自分の考えを書きます。式や言葉、図などをつかって書きましよう。

「ふりかえり」では、自分のせいちょうをたしかめるために

- ・わかったこと
- ・つぎに考えてみたいこと
- ・できるようになったこと
- ・ぎもんやむずかしかったことなどを書きます。

◆理科 たねのふしぎしらべ (1時間)

しよく物をそだてよう 理科教科書22ページ～

NHK Eテレ または、NHK for school ふしぎエンドレス3年「たねのふしぎ」

- ①ふしぎエンドレス3年「タネのふしぎ」を見ましよう。火曜9時15分からEテレでほうそうされます。NHK for school のサイトで見ることもできます。

NHK for school (理科・3年・ふしぎエンドレス・第2回タネのふしぎ)

<https://www.nhk.or.jp/school/>

- ②ばんぐみでしようかいされているいろんなタネをくらべて
気づいたこと、ふしぎだなど思ったことをノートに書きま
しょう。(色は?形は?大きさは?) ノートの見本⇒
- ・自分のお家にしよく物のたねがある人は、そのたねの絵と
気づいたこと、ふしぎだなど思ったことをノートに書いて
みましょう。

たねのふしぎしらべ

(気がついたこと)

-
-

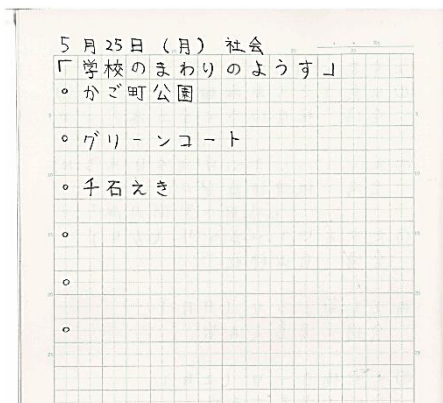
(ふしぎだなど思ったこと)

-
-

◆社会 学校のまわりしらべ (1時間)

「学校のまわりのようす」 わたしたちの文京区2ページ～

- ・わたしたちの学校のまわりには、どんなものがあり
ますか。思い出して、ノートに書きましょう。
(たとえば、こうえん、お店、会社、えき、
みんながつかうしせつ、学校など) ノートの見本⇒
- ・1年生のときにもらった『開校60周年記念誌駕籠町』が
ある人は、見てみましょう。



◆音楽 音の高さを感じ取って歌おう 1回目(1時間)

「ドレミで歌おう」 音楽教科書8ページ～9ページ

「春の小川」音楽教科書10ページ・11ページ

【ふく習】

☆教科書17ページの右下にある二次元コードや教科書会社の「自宅学習支援コンテンツ」を
使って「茶つみ」を歌いましょう。

(インターネットを使って音楽をきくときは、おうちの人のしじに したがいましょう。)

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/>にあります。

【めあて】

手や体を動かして音の高さをたしかめながら、かい名で歌ったりえんそうしたりしよう。

①教科書9ページの「ドレミ風船」をさわりながら、ひくい「ド」から高い「ド」まで行っ
たり来たりして、「ドレミファソラシド」(階名〔かいめい〕)を歌いましょう。

※歌う時には、けんばんハーモニカを使って正しい音の高さをたしかめながら歌いましょう。

※3年生の教科書にある二次元コードのURLで、けんばんの写真を見ながら音の高さをたしか
めることもできます。 <https://textbook.kyogei.co.jp/es/4-11.html>

②手や体で音の高さを表しながら同じ階名を2回ずつくりかえして歌いましょう。

♪「ドド レレ ミミ ファファ ソ ソ ララ シシ ド(上で手をパチン)！」

♪「ドド シシ ララ ソ ソ ファファ ミミ レレ ド(つくえやゆかをさわる)！」

※ほかにも階名をおぼえる歌い方を見つけたら、ノートに書きましょう。

③動画「音ぶの書き方」を見て、書き順や「たま」の大きさ、「ぼう」の長さに気をつけなが
ら、教科書9ページにある音ぶの点線をえんぴつでなぞりましょう。(下じきを使います。)

♪「ドレミファソラシド」を『階名』といいます。おぼえてください。

④「自宅学習支援コンテンツ」を使い、指（ゆび）で音ぶをさわりながら、教科書8ページ「ドレミで歌おう」をききましょう。

1番：階名（ドレミファ ソラソ ○）2番：けんばんハーモニカ（タンギングをしています。）

3番：歌詞（みんなで うたおう○）

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/>にあります

⑤いろいろな手や体の動きで音の高さを表しながら、歌詞（かし）や階名で「ドレミで歌おう」を歌い、けんばんハーモニカでえんそうできるように階名をおぼえましょう。

⑥「自宅学習支援コンテンツ」にある動画「指くぐり・ゆびまたぎ」を見ましょう。

（インターネットの動画を見るときは、おうちの人のしじに したがいましょう。）

※二次元コードからも、<https://textbook.kyogei.co.jp/es/3-8.html>で見ることができます。

※動画を見ることができない人は、教科書8ページのしゃしん「指くぐり・指またぎ」を見ましょう。

⑦動画「指くぐり・指またぎ」を見ながら、けんばんハーモニカで「指くぐり・指またぎ」のれん習をしましょう。（教科書にも写真があります。）

⑧けんばんハーモニカで「ドレミで歌おう」をえんそうしましょう。

【学習感そう】

手や体を動かして音の高さをたしかめながら階名で歌ったりせりつをえんそうしたりして、**気づいたことや、自分でくふうして学習したことなどを、ノートにまとめましょう。**

◆図工 ふしぎなのりもの(2時間)

「ふしぎなのりもの」図工教科書16・17ページ

【めあて】ふしぎな乗りものに乗って、どんな場所に出かけるか考えてかきましょう。

①自分が乗ってみたいのりものをかきましょう。

②中にはどんな人たちや生き物が乗っているか、どんな場所に出かけるのか考えて、かきましょう。

☆よういするもの

紙（A4くらい、いらぬプリントのうらでもいいです。）、カラーペン、色えんぴつ

☆先生にだすもの

仕上げた作品 1まい（うらになまえをかく）

◆読書(読書タイム)

・いろいろな本を読みましょう。

・家の人に読んでもらったり、読んで聞かせてあげたりしてもいいですね。

・読んだ本の名前と、ひと言かんそうをノートに書きましょう。

・もっと書ける人は、かんそうをふやしたり、心にのこったばめんの絵をかいたりしてみましよう。